

盛岡市立病院 地域医療連携だより

No.37

平成 30 年 7 月 発行

院長より挨拶

盛岡市病院事業管理者
兼盛岡市立病院長

かとう あきのぶ
加藤 章信



盛岡市立病院では、お陰様で本年 4 月から脳神経外科を開設することができました。神経内科の対象となる病気に加え、事故などによる頭部外傷を含めた脳神経領域の疾患について、神経内科と連携しながら診療体制の充実を図って参ります。また、泌尿器科に 1 名、外科に 1 名の常勤医師を新たにお迎えしております。診療体制を整えながら、職員一丸となってさらなる病院経営の改善に取り組み、今後とも、皆様方のお役に立てるよう努力して参りたいと考えておりますので、多様な症例の患者様についてもご紹介いただきますようお願い申し上げます。

さて、今回お届けする地域医療連携だよりでは、(1) 新任医師の紹介 (2) 運動療法について (3) 診療科からのお知らせに関する内容を掲載させていただきました。

地域でご活躍の先生方、日頃からご支援いただいている介護事業所等の皆様に当院の近況についてご案内させていただくとともに、密接な連携を築くためのツールとしてご活用いただきたく存じます。

結びとなりますが、先生方をはじめ皆様方のご健勝とご発展をお祈り申し上げますとともに今後とも変わらぬご支援のほどをお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

盛岡市立病院の基本理念

「優しさといたわりのある病院」

「信頼され優れた医療の病院」

「開かれた地域医療のための病院」

3つの基本理念を掲げ、医療水準を高め、患者中心の医療を展開し、地域の中核病院として、より機能するとともに健全な経営が行われる病院づくりを目指します。

目次

- 新任医師の紹介 … 2～4
- 運動療法について … 5
- 診療科からのお知らせ … 6

盛岡市立病院 地域医療連携室

〒020-0866 盛岡市本宮五丁目 15 番 1 号

代表電話 019-635-0101 FAX 019-631-2102

URL <http://www.morioka-city-hosp.jp/>

新任医師を紹介します

4月から新たに赴任した3名の医師を紹介いたします。

今後、当院に患者さんをご紹介いただく際の参考にさせていただければ幸いです。

泌尿器科第二科長 くどう ひろや
工藤 浩也

聖マリアンナ医科大学卒

所属学会等

日本泌尿器科学会（専門医・指導医）

日本がん治療認定機構（認定医）

日本泌尿器内視鏡学会

日本移植学会

臨床腎移植学会

泌尿器科

平成29年度手術件数：219件



泌尿器科は、工藤大輔医師・工藤浩也医師の2人体制で診療及び治療を行っております。

尿路結石症は、男性は7人に1人、女性は15人に1人が生涯で一度は罹患するといわれる病気です。近年ではメタボリックシンドロームとの関連も取り沙汰されており、この50年で患者さんの数は3倍にも増加しました。特に女性は閉経・糖尿病・肥満により男性よりも結石罹患率が高くなる傾向も見られます。結石を構成する成分にはシュウ酸カルシウムや尿酸などがあります。胆のうにも結石ができますが、尿路結石の成分は全く異なり、同じ石でも別の病気として扱っております。

治療は飲み薬（尿と一緒に流す）・体外衝撃波（大型の装置で体外から壊す）がこれまでの中心でしたが、近年では内視鏡が格段に進歩し、世界的にも治療の中心になりつつあります。治療方法の選択は、結石の大きさ・硬さ・場所により判断されますが、一般に結石が大きくなるほど治療に要する期間が長くなりますので、症状がない場合でも健康診断などでの早期発見が大切です。なお、レーザーによる内視鏡治療は細く柔らかい尿管鏡を使用します。先端が柔らかく自在に動かせるため、尿道から挿入し、腎臓のあらゆる部位にある結石の治療が可能となります。近年ではレーザー治療が日本でも広く行われており、1センチメートル以内の結石であれば1回の手術で除去できる確率（結石消失率）は9割を超えます。麻酔が必要で、入院期間は1週間程度です。

当院では、内視鏡中心の治療を行っています。内視鏡治療の良いところは、結石を体外に取り出せることにあります。患者さんの結石成分の結果は、手術後の食事指導や再発予防にも役立ちます。再発率は5年で5割程度と比較的高いため、治療後も専門医への定期的な受診をお勧めします。

脳神経外科長 **原 一志**

弘前大学卒，東北大学大学院卒

所属学会等

日本脳神経外科学会（専門医・指導医）
日本神経内視鏡学会（技術認定医）
日本脳神経外科コンgres，日本脳卒中学会
日本脳卒中脳外科学会，日本間脳下垂体腫瘍学会
日本頭蓋底外科学会，日本脳ドック学会
日本頭痛学会，日本東洋医学会，日本救急医学会
日本神経血管内治療学会



脳神経外科は，平成 30 年 4 月に新設となりました。脳腫瘍や脳梗塞，脳出血などの脳疾患を扱うほか，交通事故や転倒など頭部外傷の治療にも外来と入院で対応しつつ，手術が必要となる場合については県立中央病院や岩手医科大学附属病院にご紹介させていただいております。

外部で手術を受けた後は，早期の回復に向け入院治療を要する患者さんを受け入れ，在宅治療が可能になるまでの中間的な受け皿としての機能も果たしていきたいと考えております。

一般的に，手術を受けた患者さんは回復期リハビリ病棟のある病院や長期療養向けの病院へと移るケースが多くなっておりますが，当院ではリハビリもできる地域包括ケア病棟でその需要に対応が可能となっており，病床を持たない医療機関からの入院についても受け入れることができます。

当院では元来，神経内科で脳梗塞やてんかん，パーキンソン病など脳や脊髄，神経，筋肉に関連する分野の診療を行ってまいりましたが，脳神経外科が新設されたことで，神経内科と重なる分野においては多角的な診療・治療が可能となり，通院される患者さんにとってもメリットは大きくなると確信しております。

新設となったばかりの診療科ではございますが，脳神経外科では平成 30 年 4 月に 30 人，5 月と 6 月にはそれぞれ 40 人を受け入れており，多様な選択肢も示しながら，可能な限り手術の必要がない患者さんの受け皿になるべく診療を行っているところです。

当面，保存的治療と創傷処置，手術の要否についてのご相談で皆様のお役に立てるよう努めます。また，頭痛，めまいをはじめとする慢性症状に対する漢方治療も対応いたします。どうぞお気軽にご相談ください。

外科第三科長 うめむら あきら
梅邑 晃

福島県立医科大学卒

外科

平成 29 年度手術件数 : 519 件

所属学会等

日本外科学会（専門医）
日本消化器外科学会（専門医・指導医）
日本消化器病学会（専門医）
日本肝臓学会（肝臓専門医）
日本食道学会（認定医）
日本内視鏡外科学会（技術認定医・評議員）
日本外科感染症学会（外科周術期感染管理認定医・教育医・評議員）
日本外科系連合学会（評議員），日本腹部救急医学会（評議員）
日本ヘルニア学会（評議員），消化器がん外科治療認定医
がん治療認定医，インフェクションコントロールドクター
JATEC インストラクター



外科は、須藤隆之医師，藤原久貴医師，梅邑晃医師の3人体制で診療及び治療を行っております。

病気に対する治療は、お薬を用いた薬物療法（内科的治療）と手術療法（外科的治療）の2種類があります。当科では、手術を中心とした治療を行いますが、癌患者さんに対しては、薬物を用いた抗癌剤治療も行っております。消化器（胃・腸・肝・胆・膵）病は、消化器内科と連携して診療を行っておりますが、乳房疾患は外科が診療を行っておりますので、乳房の異常に気づいた際には早めに外来受診をお願いいたします。手術療法は、体に優しい腹腔鏡下手術（カメラの手術）を積極的に導入し、胆石症はもちろんのこと、腹腔鏡下胃切除術、腹腔鏡下大腸切除術、腹腔鏡下虫垂切除術、腹腔鏡下ヘルニア根治術も行っておりますのでお気軽にご相談ください。

癌の治療では、外来化学療法室を設け、外来通院にて抗癌剤治療が快適に受けられるようになっております。在宅治療を支援するため、在宅高カロリー点滴も行っております。当科では、術前、術後、その後の外来通院中も安心して快適に生活できるように 24 時間体制でサポートしておりますので、手術に迷った際には是非ご相談ください。セカンドオピニオンも受けております。

患者さんの生活の質を担保した医療を提供できるように一生懸命努力致します。お困りの際にはいつでもご連絡ください。





運動療法 個別指導はじめました ～糖尿病・代謝内科～

盛岡市立病院 糖尿病・代謝内科では、生活習慣病の運動療法として、患者さんの病状や体力に合わせた個別の運動メニューを提供する取り組みを開始しました。

65歳未満を対象に、医師と理学療法士、看護師、栄養士が連携し、患者さんの筋力や運動機能をチェックしたうえで、運動メニューを考案し個別に指導します（運動処方）。

最近では、健康づくりに必要なのは日常生活の中で体を動かす身体活動を増やすことが大切だと考えられており、週 23 エクササイズ動くことが目標とされております（エクササイズとは身体活動量を表す単位：厚生労働省「健康づくりのための身体活動基準 2013」より）。運動内容としては、普段の暮らしの中で行う生活活動 12 項目（買い物に行く、風呂掃除など）と運動 13 項目（軽い筋トレやラジオ体操など）を用意しており、患者さん個々の筋力テストに応じて、オーダーメイドメニューを組み立て指導します。

当院に隣接している盛岡市立総合プールや盛岡タカヤアリーナの施設を利用する場合は、病院の連絡先を記したカードを持参いただき、施設側には緊急時の対応を周知して、体調悪化に備えた体制も整えております。実際、運動による体重や血糖値、肝機能の改善を認めており、今後も指導を継続していきたいと考えております。

【一例を紹介します】

○経過：初診時から約6か月後のデータ

39歳／男性／2型糖尿病

糖尿病合併症なし

食事療法：2,080kcal

運動療法：目標 21エクササイズ/週

運動内容：ウォーキング20～30分×2回/日
ストレッチ（軽度）1回

体重：101 kg → 96 kg

血糖値：204 mg/dl → 105 mg/dl

HbA1c：9.0% → 6.0%

肝機能：AST 40 IU/l → 16 IU/l

ALT 98 IU/l → 24 IU/l

*運動療法開始後6か月経過しているが、体重
血糖値・肝機能はいずれも改善傾向を認めている。

糖尿病教育入院、糖尿病検査入院など患者さんのニーズにも対応しており、週末の短期入院も受け入れております。運動療法も含め、糖尿病治療に関してお気軽にご相談いただければ幸いです。



診療科からのお知らせ

当院では、神経精神科と泌尿器科の診療を完全予約制とさせていただいております。
ご面倒をおかけいたしますが、よろしくお願いいたします。

■ 神経精神科

- 現在、神経精神科では新患の受け入れを制限させていただいております。
- 新患での受診をご希望の患者さんについては他の医療機関からの紹介状が必要となりますので、当院の地域医療連携室あてにご紹介いただきますようお願いいたします。
- 予約が大変込み合っている状況ですので、患者さんをご紹介いただき次第、受診可能な日程について検討させていただきます。
- アルコール等に関する専門的な治療については、現在は受け入れを行っておりませんのでご了承ください。

■ 泌尿器科

- 泌尿器科では、尿路結石症および前立腺肥大症に関する診療に力を入れております。
- 当院の受診を希望される患者さんがいらっしゃる場合は、かかりつけ医から当院の地域医療連携室あてにご紹介いただきますようお願いいたします。

■ 患者さんをご紹介いただく医師の皆様へ ■

- ご紹介時には、別紙「紹介患者（検査依頼）FAX 申込書」をご利用ください。
 - 申込書受信後、折り返し「ご紹介確認書」、「来院のご案内（紹介患者様用）」を FAX 送信いたします。
なお、受診日時、病状等を当院より電話で問い合わせさせていただく場合がございますのでご了承ください。
 - 申込書は、平日の 17 時までに送信していただくようお願いいたします。
 - ご紹介いただきました患者さんの診療情報は、随時提供いたします。
- ※ 時間外の救急、緊急入院が必要な患者さんのご紹介は、直接日当直医師にご連絡ください。

【紹介患者（検査依頼）FAX 申込書の送信先】

盛岡市立病院 地域医療連携室 FAX 019-631-2102

「紹介患者（検査依頼）FAX 申込書」は当院 HP からダウンロードできます。

【URL】 <http://www.morioka-city-hosp.jp/engaged/zyuzisya.html>